

2022 海域港湾空港技術報告会 in 福岡

(地盤工学会 CPD プログラム認定)

海域・港湾・空港を取り巻く様々な課題解決に向けて、近年、民間企業、大学、国など産官学の協働による技術開発が全国各地で活発に行われています。本報告会は全国的に高い評価を得ている最先端の技術開発の現状や九州・下関地区で取り組まれている最新の技術情報等を関係者間で広くかつタイムリーに共有することで、課題解決に向けた技術開発の促進に寄与することを目的として開催するものです。多数の皆様のご参加をお待ちしております。



日時 2022年2月25日(金) 13:00~17:40

(CPD 交付方法は閉会後にご案内します。)

開催方法 オンライン開催 (Teams を使用)

主催 : 九州地方整備局港湾空港部、九州大学大学院工学研究院海域港湾環境防災共同研究部門

共催 : (公社) 地盤工学会九州支部、九州大学学術研究・産学官連携本部、(一財) 沿岸技術研究センター、(一財) 港湾空港総合技術センター、特定非営利活動法人研究機構ジオセーフ、博多港ふ頭株式会社、(一社) 日本埋立浚渫協会、(一社) 港湾技術コンサルタント協会、九州港湾空港建設協会連合会

問い合わせ先

国土交通省九州地方整備局港湾空港部 海洋環境・技術課 (担当: 橋本、近藤、萩元)

TEL 092(418)3380 FAX 092(418)3054

2022 海域港湾空港技術報告会 in 福岡 プログラム

開会式 13:00 ~ 13:10 <司会> 山口 隼人 (九州地方整備局 技術企画官)

- ◆ 開会あいさつ 松良 精三 (九州地方整備局 副局長)
- ◆ 開催趣旨説明 橋本 典明 (九州大学大学院工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授)

第Ⅰ部 13:10 ~ 13:45 全国の先進的土木技術の紹介

- ◆ GWMとAIを利用した1週間沿岸波浪予測 2020年度日本港湾協会論文賞受賞
間瀬 肇 (京都大学 防災研究所 名誉教授)

第Ⅱ部 13:45 ~ 14:55 注目される最新の技術動向について

- ◆ 港湾工事等に係る新たな課題への対応について
村岡 猛 (一般社団法人 日本埋立浚渫協会 参与)
- ◆ 不均質な浸透固化処理地盤の品質の評価について
長山 達哉 (九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所長)

~ 休憩 ~

第Ⅲ部 15:10 ~ 17:35 産官学の技術展望

<司会> 遠藤 聡史 (九州大学 学術研究・産学官連携本部
産学官連携推進グループリーダー 研究推進主幹)

- ◆ カーボンニュートラルポート実現に向けた展望
杉村 佳寿 (九州大学大学院 工学研究院 海域港湾環境防災共同研究部門 教授)
- ◆ 博多港国際コンテナ・ターミナルにおける脱炭素化への取組みについて
日吉 一洋 (博多港ふ頭株式会社 コンテナ事業部 部長)
- ◆ コンテナターミナルの脱炭素化に向けたビッグデータ分析と荷役シミュレーション
篠田 岳思 (九州大学大学院 工学研究院 海洋システム工学部門 教授)
- ◆ 浚渫土砂のブロック化による有効活用について
笠間 清伸 (九州大学大学院 工学研究院 社会基盤部門 教授)
- ◆ 軽石漂流の沿岸域への適用 港湾技術コンサルタント協会 推薦
白木 喜章 (株式会社エコー 防災系事業部 環境解析部 上席技師)

~ 休憩 ~ (以下、16:40より再開)

- ◆ 新門司沖土砂処分場(Ⅱ期)事業におけるICTの取組みについて
西野 智之 (九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所 第二工務課長)
- ◆ 港湾工事におけるCIM実施例について 一般社団法人日本埋立浚渫協会 推薦
石原 慎太郎 (みらい建設工業株式会社 技術本部 技術部長)
- ◆ ICT活用土工事について 九州港湾空港建設協会連合会 推薦
津田 海 (宮川建設株式会社 工事部 工事課 主任)

~ 質疑応答 ~

閉会式 17:35 ~ 17:40

- ◆ 閉会あいさつ 江頭 和彦 (NPO 法人研究機構ジオセーフ 監事)